



2024年10月10日発行

社会福祉法人 龍鳳ライフパートナーこぶし  
〒203-0004 東久留米市氷川台 2-31-19  
TEL:042-470-2385 FAX:042-470-2386  
清瀬事業所/ふわとん  
〒204-0013 清瀬市上清戸 1-15-18  
TEL&FAX:042-497-9481  
<https://www.fukushiryuhoh.or.jp/kobushi/>

芸術の秋。行事準備で皆さんの  
素敵な作品が生まれています！



## ベストな選択か 選択をベストにか 理事長 貝沼 寿夫

今年の7月3日に旧優生保護法下で、障害などを理由に不妊手術等を強制された人たちが国に損害賠償を求めた裁判で、最高裁において違憲とする判決を下しました。また、先月の13日には国と原告団とで、賠償額を含めた基本合意が交わされたと報道されていました。

優生保護法の目的は、「優生上の見地から不良な子孫の出生を防止する」ことにあり、障害や遺伝性疾患がある人に対し本人の同意なく強制手術を可能にしました。原告の方の手記などでは、まったく本人の意思確認もなく、また施設などにいるため本意ではないが同意した人もいたそうです。さらに本人の意思に反しても行うことができ、強制的な規定として身体拘束・麻酔薬施用・欺罔(だますこと)等を用いることも許されています。法律家ではないので、法的解釈や裁判の詳細について論じることは出来ません。しかし、一般的な感覚からしてもおかしい法律がこの日本で、しかも戦後から1996年まで施行されていたのは驚愕でした。いずれにせよ障害者の方々とは非常に近い所に居る一人の人間としては、差別や偏見を助長させ、何より本人の意思や選択の場すら無視する著しい人権侵害であることは明白です。統計上2万5千人にも及ぶ被害者の方がおられるそうですが、高齢の方も多いと聞いています。受けた傷は簡単には癒えないでしょうが、一日も早く救済されることを望んでいます。

さて、長年入所施設で働いてきて、恐らく100名を超える人と出会ってきました。通所施設等を含めると数百人の方と出会ってきました。入所をはじめとして重度の方のお付き合いが長く、お叱りを覚悟して言わせていただければ、そのほとんどの人がご自身の意思で入所されたり通所されました利用者さんは、非常に少ないと感じています。特に入所に関しては、その方の置かれている様々な環境や障害の程度を判断材料として優先させているのが事実です。自己選択・意思決定支援と言われて久しいですが、まだまだ私たちの努力不足であることは否めず、今後力を入れていかなければと感じています。現に利用されている方々においては、時を戻せませんので、こここぶしでの生活や活動に安心安全が確保され、楽しく豊かな日々を送られるよう支援を行い、自己選択ではなかったが、結果こぶしで良かったと感じていただけたらと思います。職員一同邁進していきたいと思えます。

私たちが日常の中で、上手くいく方法や手っ取り早く解決する方法などベストな選択をしようと考えます。ベストな選択をと考えてしまい、思考停止・行動停止してしまうことも多々あります。正解のない問いには、唯一のベストな方法を選択することは困難です。ですから、とりあえずあれこれとは考えずに行動を起こし、その自ら選択した方法・結果をベストにすることに尽力するのが肝要なのではないでしょうか。



## Fuwatton's mission; 食品包装ラップを使いこなせ!

皆さんが普段何気なく使っている、食品包装ラップ。実は「箱からラップを引き出す→きれいに切り離す→食品を正しい位置に置く→ぴったり包む」という一連の流れをコンプリートするのは結構大変なのです。ふわとんでは地道に練習を重ね、今ではほとんどの利用者さんが上手に包装ラップを使いこなせるようになりました!

きれいにラップを切り離せました。パンを真ん中に置き、ぴったりと隙間なく包むことができています!



パンを置く位置やラップの長さが分かりづらい時はガイドを使います。



生活支援員 佐藤 里胡

いつも笑顔が素敵なAさん。余暇課題を行っているところを見ていると、以前は出来なかった事が出来るようになっていて驚き! 「すごいですね!」と声を掛けると、いつもよりニコリしたお顔を見せてくれました♪



夕涼み会体調不良で参加出来なかったけど、一緒にご飯食べたり、動画見たり思い出たたくさん作ったね。  
(小畑 満月)

## 教える立場

依然として直属の後輩はできませんが、実習生への指導を何度か担当して、少しずつ「教える立場」に立つ機会が増えてきました。このような機会を通して、普段何気なく行っている支援を根拠づけて説明する難しさを痛感しています。

しかし、私がかつて教えていただいたことに沿って行動していたように、今度は自分が教えたことが相手の基盤となっていくこととなります。そのため「下手なことは言えないぞ」という緊張感が常にあり、自分の支援を見直すきっかけにもなります。「現場の忙しさに影響され、効率重視の自分本位の支援になってはいないか」「支援の目的も曖昧なまま、実践してはいないか」このような自問自答を通して、ご利用者にとって良い支援とは何かを突き詰めることに繋がるのだと思います。

「教える立場」を経験することで、自分自身ひいてはご利用者のためになるため、漫然とこなすのではなく、振り返り活かしていきたいと思えます。

生活支援員 石澤 泉

# フォトニュース ～9月の様子～

## バリアフリー

### ♪日帰り旅行♪

### ☆活動風景☆



ヒトントン ZOO(羽村市動物公園)に行きました!



### ☆余暇風景☆



先日サッカーJリーグの試合を観に国立競技場へ行ってきました。スタンド席から見える景観に思わず「おー」と感嘆の声が漏れたのを今でも覚えています。ずらっと整列した座席と、その奥に見える大型のモニター。とても綺麗な外観・内観であり、デザインにもこだわっているのだろうと素人ながらに感じました。そんな中、移動の途中で広い車いす用のスペースがあるのを見かけました。他の設備にも目を向けてみると、所々でバリアフリーの取り組みと思われる設備を目にしました。その時はゆっくりと見ることはできませんでしたが、最新の建物にはこういった取り組みがされているのが気になり、後日調べてみることにしました。

調べてみると、右麻痺・左麻痺のどちらの方でも利用がしやすいよう、手すりや水道の位置が全て左右対称となった個室トイレ。車いす用の観覧席は前の人立っていても観戦がしやすいよう高さに配慮されているなど、様々な設計や設備があることが分かりました。中でも気になったのは知的・発達障害を持った方へのバリアフリー対応でした。広いトイレの個室には、障害をお持ちの方が待っている間に座ることのできる椅子が設置されていて、座った時の正面の壁には数字が書かれています。これは親がトイレを利用中、発達障害をお持ちのお子さんに待っていても「数字を数えて(10数えて)待ってね」と、待ち時間を過ごしやすくする為の工夫だそうです。また「カームダウン・クールダウン室」という光や音などの感覚刺激を遮断できる個室が会場で9か所設置されており、その場所は室温や照明の明るさなど調整が行え、壁は柔らかい素材にしているとのこと。主に発達障害をお持ちの方のストレス軽減やパニック回避に利用するそうです。

社会ではまだまだバリアフリー配慮が足りていない、エレベーターが設置されたが距離が遠く使いにくいなどといった問題を耳にします。そんな中ですが、特に知的・発達障害の方へのバリアフリーの取り組みがされているというのは、とても心強く感じました。そういった取り組みが増えていくためには、特性を知ってもらうことが必要だと思います。小さい単位の施設ベースの取り組みではありますが、地域社会との接点を持って関わりを増やせるよう、私たちができることに取り組んでいきたいと思っています。

サービス管理責任者 剣持 勇気



### 背中をポンッと押すような

今年度から実習課に配属となりました。限られた期間で実習生に何をしてあげられるのか、改めて考えながら実習生の対応に当たる日々を過ごしています。

利用者さんとの関わり方や支援の考え方を伝えたり、戸惑いや不安といった素直な気持ちに寄り添ったりと、実習生の状況に応じてどのように対応するかは、私達の腕の見せ所でもあります。こちらが伝えた言葉が、もしかしたら実習生にとって考え方の幅を広げるきっかけや将来の糧になるかもしれない!と思いながら、一人ひとりと誠実に向き合う姿勢を大切にしています。

私も学生時代の実習中、実習担当の職員さんに言われた「入所支援は人と人のぶつかり合い。大変だけどそれが面白いよ」という言葉が強く印象に残っています。その言葉に背中を押され、入所支援の道を選び、今こぶしで働いています。

実習を通して新たな考え方を身に付け、自分がやりたいことを見つけられるように。そのお手伝い出来る存在になりたいなと思っています。

生活支援員 江島 響

## こぶし祭り2024

2024年11月2日(土)10:00~15:00



### 【タイムスケジュール】

- ・10:10~ 東久留米腹話術の会
- ・10:50~ こぶしイベント(秘)
- ・11:20~ マジックショー(Mr.ライフ)
- ・12:10~ お笑いライブ(マイティガール)
- ・13:00~ どじょうすくい教室
- ・13:40~ 吹奏楽演奏(JOYウインドアンサンブル)
- ・14:25~ :こぶし音楽クラブ発表

## たんぽぽまつり2024

11/9(土)10:00~14:00「たんぽぽまつり」

今年は地域との交流をテーマに、よさこいやフラダンスなど外部団体発表、焼きそば、フランクフルトなどの模擬店や自主製品販売も予定しています。

職員とご利用者一同、力を合わせ盛り上げます!

ぜひお越しください!お待ちしております。

